

暮らしに便利な つっぱり棒のアイデア集

100円ショップなどで購入できるつっぱり棒は、アイデア次第で様々な使い方があります。家のつくり・家具の形などの環境によって使い方は無限大!仕切る・面をつくる・吊るすなどの方法を利用して、自宅に合った活用法を探してみてください。

例：食器棚・本棚などを縦と横に仕切る

仕切る



1

① 縦につっぱりると仕切りとして活用できます。まな板・おぼん・皿などの整理におすすめです。

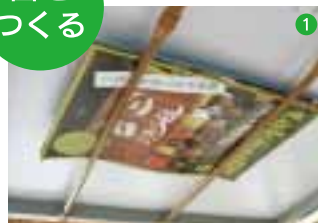


2

② 横につっぱり、棚の奥行きを有効活用。見せる収納としても楽しめます。棚の手前につっぱりれば本などの転倒防止にもなります。スプレーのハンドル部分を引っ掛けて置き場に利用するなど活用法は様々。

例：デッドスペースを活用して棚をつくる

面をつくる



1

① テーブルの裏などのスペースを活用。新聞・雑誌や小さめのマットレスの収納にぴったりです。



2

② クローゼット・トイレなどの上部スペースに。2本のつっぱり棒に布を縫いつけたり木の板を置いて棚として利用。

その他のアイデア

下駄箱・冷蔵庫の中など、棚を増やしたい場所に設置。

例：S字フック・カーテンクリップと併用

吊るす



1

① クローゼットや棚の手前のスペースを有効活用。S字フックと組み合わせて、バッグ・帽子・アクセサリー・調理器具などのフックラックに。



2

② カーテンクリップで雑貨や写真を飾ってインテリアに。

その他のアイデア

マスキングテープ・キッチンペーパーなど輪っか状のものの収納に!

棒の落下を防ぐ方法

棒と壁の間にゴム製の滑り止めシートを挟むことで落ちにくくなります。最近は棒の端が工夫された落ちにくいタイプのつっぱり棒も販売されているので、下げるものの重さなど使用目的を考慮して購入することをおすすめします。

壁の強度について

強度の弱い壁に使用すると、へこんだり、地震などの際に壁を突き破る可能性があります。壁表面を叩いて軽い音が出る場合は、コースター程度の大きさの木片を挟んで補強してください。逆に重く硬い音が出る場合は、強度のある壁の場合が多いです。